

ライフイノベーション(生物情報)学位プログラム(博士後期課程)

共通基礎科目

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------------|------|-----|--------|------|-----|----|---|---|--|
| OBXA001 | 人を対象とした研究: 基盤編 | 1 | 1.0 | 1 | 通年 | 応談 | | 平川 秀彦 | ライフサイエンス分野の研究活動を行うにあつては、人を対象にした研究に関する倫理規範に精通していることが必須である。本コースは、一般財団法人構成研究推進協会 (APRIN) が提供するe-ラーニングを利用することにより、学生は人を対象にした研究における責任ある研究行為について理解する。 | eラーニング科目 |
| OBXA011 | 博士後期ライフイノベーションセミナー | 1 | 1.0 | 1 | 春BC | 集中 | | ゴードینگ コリン, 中内 啓光, フィリパコポロス パナギス, メラー ジェーン, オニール エリック, ガードハンセン マツズ, スティングリムツソン エイリークル, ヒメネス カストディア ガルシア, ラリユー ライオネル, 磯田 博子, プリリアル マイラ | 本授業では、海外の協力教員が、ライフサイエンスにおける基礎から最先端の研究トピックに関するセミナーを行う。また、講師陣の前にして各自の研究計画を発表する。これらのインタラクティブなやり取りを通して、ライフサイエンス分野におけるイノベーションに貢献する研究者の資質、研究者に必要なプレゼンテーション、ディスカッション、コミュニケーション能力などを学生が獲得することを旨とする。 | 02RC003と同一。 英語で授業。 6/1, 6/2, 6/3, 6/22, 6/23, 6/24 |
| OBXA021 | 博士後期インターンシップI | 3 | 1.0 | 1 - 3 | 通年 | 随時 | | 許 東洙, 高橋 真哉 | 国内外の研究機関、企業、行政機関、本学位プログラムに参画する研究室において研究活動や就業体験をする。新たなスキル・知識を修得するだけでなく、社会貢献に対する意識、専門分野外の研究者と協働できる能力、専門分野外の課題設定能力を養い、社会人としての実践力を修得・拡充する。 | |
| OBXA022 | 博士後期インターンシップII | 3 | 1.0 | 3 | 通年 | 随時 | | 許 東洙, 高橋 真哉 | 後期課程における研究をもとに設定した課題の分野横断的な解決の糸口を見つけることを目的として、国内外の研究機関、企業、行政機関、本学位プログラムに参画する研究室において研究活動や就業体験をする。新たなスキル・知識を修得するだけでなく、社会貢献に対する意識、専門分野外の研究者と協働できる能力、社会人としての実践力を修得・拡充する。 | ライフイノベーション博士後期研究II春およびライフイノベーション博士後期研究II秋の単位を修得済みの学生のみ履修可。博士後期インターンシップI (OBXA021) を履修済みの学生は履修不可。 |

共通専門科目

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------------|------|-----|--------|------|-----|----|-------------------------------|---|-------------|
| OBXA10F | ライフイノベーション博士後期演習I秋 | 2 | 1.0 | 1 | 秋学期 | 随時 | | ライフイノベーション学位プログラム博士後期課程研究指導教員 | 各自の所属研究室において、最新の研究論文の抄読会に参加し、関連分野に関する学術論文の科学的なプレゼンテーションおよびディスカッションを行い、幅広い知識、分野にとらわれないディスカッション能力を身に付ける。さらに、専門分野および関連分野に関する学術論文を批判的に読む力を身に付ける。この科目はライフイノベーション博士後期演習I春 (OBXA10S)、II秋 (OBXA10F)、II春 (OBXA20S)、III秋 (OBXA30F)、III春 (OBXA30S) と補完関係にある。 | 02RC101と同一。 |
| OBXA10S | ライフイノベーション博士後期演習I春 | 2 | 1.0 | 1 | 春学期 | 随時 | | ライフイノベーション学位プログラム博士後期課程研究指導教員 | 各自の所属研究室において、最新の研究論文の抄読会に参加し、関連分野に関する学術論文の科学的なプレゼンテーションおよびディスカッションを行い、幅広い知識、分野にとらわれないディスカッション能力を身に付ける。さらに、専門分野および関連分野に関する学術論文を批判的に読む力を身に付ける。この科目はライフイノベーション博士後期演習I秋 (OBXA10F)、II秋 (OBXA20F)、II春 (OBXA20S)、III秋 (OBXA30F)、III春 (OBXA30S) と補完関係にある。 | 02RC108と同一。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-------------------------|------|-----|--------|------|-----|----|-----------------------------------|--|-------------|
| OBXA11F | ライフィノベーション 博士後期研究I秋 | 3 | 2.0 | 1 | 秋学期 | 随時 | | ライフィノベーション学位プログラム博士後期課程 研究指導教員 | 博士論文を執筆するために、各自の所属研究室において、研究計画を立案し、立案した研究計画に基づき、研究を行う。研究の進捗状況を定期的に発表し、議論を深めることにより、専門分野だけでなく関連分野における意義を明確にし、研究の新たな展開について検討し、取り組む。さらに、得られた研究成果を国際学会や筆頭英語論文として発表する。また、発表のための補足研究に取り組む。この科目はライフィノベーション博士後期研究I春(OBXA11S)、II秋(OBXA21F)、II春(OBXA21S)、III秋(OAXA31F)、III春(OBXA31S)と補完関係にある。 | 02RC104と同一。 |
| OBXA11S | ライフィノベーション 博士後期研究I春 | 3 | 2.0 | 1 | 春学期 | 随時 | | ライフィノベーション学位プログラム博士後期課程 研究指導教員 | 博士論文を執筆するために、各自の所属研究室において、研究計画を立案し、立案した研究計画に基づき、研究を行う。研究の進捗状況を定期的に発表し、議論を深めることにより、専門分野だけでなく関連分野における意義を明確にし、研究の新たな展開について検討し、取り組む。さらに、得られた研究成果を国際学会や筆頭英語論文として発表する。また、発表のための補足研究に取り組む。この科目はライフィノベーション博士後期研究I秋(OBXA11F)、II秋(OBXA21F)、II春(OBXA21S)、III秋(OAXA31F)、III春(OBXA31S)と補完関係にある。 | 02RC111と同一。 |
| OBXA20F | ライフィノベーション 博士後期演習II秋 | 2 | 1.0 | 2 | 秋学期 | 随時 | | ライフィノベーション学位プログラム博士後期課程 研究指導教員 | 各自の所属研究室において、最新の研究論文の抄読会に参加し、関連分野に関する学術論文の科学的なプレゼンテーションおよびディスカッションを行い、幅広い知識、分野にとらわれないディスカッション能力を身に付ける。さらに、専門分野および関連分野に関する学術論文を批判的に読む力を身に付ける。この科目はライフィノベーション博士後期演習I秋(OBXA10F)、I春(OBXA10S)、II春(OBXA20S)、III秋(OBXA30F)、III春(OBXA30S)と補完関係にある。 | 02RC102と同一。 |
| OBXA20S | ライフィノベーション 博士後期演習II春 | 2 | 1.0 | 2 | 春学期 | 随時 | | ライフィノベーション学位プログラム博士後期課程 研究指導教員 | 各自の所属研究室において、最新の研究論文の抄読会に参加し、関連分野に関する学術論文の科学的なプレゼンテーションおよびディスカッションを行い、幅広い知識、分野にとらわれないディスカッション能力を身に付ける。さらに、専門分野および関連分野に関する学術論文を批判的に読む力を身に付ける。この科目はライフィノベーション博士後期演習I秋(OBXA10F)、I春(OBXA10S)、II秋(OBXA20F)、III秋(OBXA30F)、III春(OBXA30S)と補完関係にある。 | 02RC109と同一。 |
| OBXA21F | ライフィノベーション 博士後期研究II秋 | 3 | 2.0 | 2 | 秋学期 | 随時 | | ライフィノベーション学位プログラム博士後期課程 研究指導教員 | 博士論文を執筆するために、各自の所属研究室において、研究計画を立案し、立案した研究計画に基づき、研究を行う。研究の進捗状況を定期的に発表し、議論を深めることにより、専門分野だけでなく関連分野における意義を明確にし、研究の新たな展開について検討し、取り組む。さらに、得られた研究成果を国際学会や筆頭英語論文として発表する。また、発表のための補足研究に取り組む。この科目はライフィノベーション博士後期研究I秋(OBXA11F)、II秋(OBXA21F)、II春(OBXA21S)、III秋(OAXA31F)、III春(OBXA31S)と補完関係にある。 | 02RC105と同一。 |
| OBXA21S | ライフィノベーション 博士後期研究II春 | 3 | 2.0 | 2 | 春学期 | 随時 | | ライフィノベーション学位プログラム博士後期課程 研究指導教員 | 博士論文を執筆するために、各自の所属研究室において、研究計画を立案し、立案した研究計画に基づき、研究を行う。研究の進捗状況を定期的に発表し、議論を深めることにより、専門分野だけでなく関連分野における意義を明確にし、研究の新たな展開について検討し、取り組む。さらに、得られた研究成果を国際学会や筆頭英語論文として発表する。また、発表のための補足研究に取り組む。この科目はライフィノベーション博士後期研究I秋(OBXA11F)、I春秋(OBXA11S)、II秋(OBXA21F)、III秋(OAXA31F)、III春(OBXA31S)と補完関係にある。 | 02RC112と同一。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------------------|------|-----|--------|------|-----|----|-------------------------------|--|-------------|
| OBXA30F | ライフイノベーション 博士後期演習III秋 | 2 | 1.0 | 3 | 秋学期 | 随時 | | ライフイノベーション学位プログラム博士後期課程研究指導教員 | 各自の所属研究室において、最新の研究論文の抄読会に参加し、関連分野に関する学術論文の科学的なプレゼンテーションおよびディスカッションを行い、幅広い知識、分野にとらわれないディスカッション能力を身に付ける。さらに、専門分野および関連分野に関する学術論文を批判的に読む力を身に付ける。この科目はライフイノベーション博士後期演習I秋(OBXA10F)、I春(OBXA10S)、II秋(OBXA20F)、II春(OBXA20S)、II春(OBXA30S)と補完関係にある。 | 02RC103と同一。 |
| OBXA30S | ライフイノベーション 博士後期演習III春 | 2 | 1.0 | 3 | 春学期 | 随時 | | ライフイノベーション学位プログラム博士後期課程研究指導教員 | 各自の所属研究室において、最新の研究論文の抄読会に参加し、関連分野に関する学術論文の科学的なプレゼンテーションおよびディスカッションを行い、幅広い知識、分野にとらわれないディスカッション能力を身に付ける。さらに、専門分野および関連分野に関する学術論文を批判的に読む力を身に付ける。この科目はライフイノベーション博士後期演習I秋(OBXA10F)、I春(OBXA10S)、II秋(OBXA20F)、II春(OBXA20S)、III秋(OBXA30F)と補完関係にある。 | 02RC110と同一。 |
| OBXA31F | ライフイノベーション 博士後期研究III秋 | 3 | 2.0 | 3 | 秋学期 | 随時 | | ライフイノベーション学位プログラム博士後期課程研究指導教員 | 博士論文を執筆するために、各自の所属研究室において、研究計画を立案し、立案した研究計画に基づき、研究を行う。研究の進捗状況を定期的に発表し、議論を深めることにより、専門分野だけでなく関連分野における意義を明確にし、研究の新たな展開について検討し、取り組む。さらに、得られた研究成果を国際学会や筆頭英語論文として発表する。また、発表のための補足研究に取り組む。この科目はライフイノベーション博士後期研究I秋(OBXA11F)、I春(OBXA11S)、II秋(OBXA21F)、II春(OBXA21S)、III春(OBXA31S)と補完関係にある。 | 02RC106と同一。 |
| OBXA31S | ライフイノベーション 博士後期研究III春 | 3 | 2.0 | 3 | 春学期 | 随時 | | ライフイノベーション学位プログラム博士後期課程研究指導教員 | 博士論文を執筆するために、各自の所属研究室において、研究計画を立案し、立案した研究計画に基づき、研究を行う。研究の進捗状況を定期的に発表し、議論を深めることにより、専門分野だけでなく関連分野における意義を明確にし、研究の新たな展開について検討し、取り組む。さらに、得られた研究成果を国際学会や筆頭英語論文として発表する。また、発表のための補足研究に取り組む。この科目はライフイノベーション博士後期研究I秋(OBXA11F)、I春(OBXA11S)、II秋(OBXA21F)、II春(OBXA21S)、III秋(OBXA31F)と補完関係にある。 | 02RC113と同一。 |